



八高支スクールライフ

青森県立八戸高等支援学校
発行：令和7年2月25日
第11号

旅立ち・・・

皆さんは、プロ野球に興味がありますか？私も興味があるかと言われると返答に困りますが、ニュースとして、ちょうど一ヶ月前、ロッテの佐々木朗希選手がドジャースとマイナー契約を結びました。ただ、マイナー契約とは、大谷翔平選手が結んだ契約とは大きく異なり、メジャーリーグでのプレーが確約されない契約です。

そのような契約の中で、彼の入団会見での言葉を紹介します。『・・・色々な意見があるのは重々承知しています。ただ、ここに来ると決めた以上、今は自分が出した結論がベストだと信じて、自分の定めた目標を信じて、自分の可能性を信じてくれる人たちのために前に進んで行きたい（以下省略）。』・・・詳しいことは良く分かりませんが、移籍に関して様々な意見があったのでしょう。彼の会見からはそれでもメジャーに行きたいという気持ち伝わってきます。

人生において、人は決断をしなければいけない『意思決定場面』は何度もあるでしょう。『決断』は、エネルギーを使いますし、それに対する責任も伴いますが、自分で納得できる人生を歩む上で不可欠なものだと思います。

本校は社会へ出る一步前の段階の高等部です。3年生は、自分のこれからの人生を考え、まさに今、進路先を決定し、旅立ちとうとしています。旅立つ自分に満足せず、自分を信じてしっかり前に進んでいってほしいと思います。『人生はずっと修行』なのですから・・・。（産業科主任 佐藤）

感謝のメッセージカード制作

産業科3年生は、卒業を前に感謝のメッセージを作成しました。1、2年生の後輩と、特にお世話になった先生、学び舎や産業科に向けて、3年間の感謝をメッセージカードに込めました。

「卒業まで残り〇日だね」と、口にはするものの、なかなか実感が沸かない様子でしたが、メッセージカードが完成に近付いていくと、いよいよなんだと思い始めているようです。

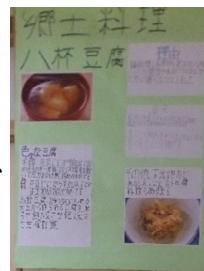
巣立ちを前に、感謝の気持ちを伝え、いろいろな人とのつながり、たくさんの人の思いを感じて、新しい一步を踏み出して欲しいと思います。（鈴木）



地域のことを知ろう（2月3日）

1年3組では、総合的な探求の時間に『地域のことを知ろう』という課題を設定しました。班員で話し合い、分からないことはタブレット端末のインターネットを活用するなどし、郷土料理をきっかけに地域のことを知ることになりました。その結果、八戸市は鯖

（サバ）の水揚げ量が多い、青森県の郷土料理に豆腐が多く使われている、この特徴を見つけました。サバに注目した班は、サバの身を細かくし、野菜を入れ、衣をつけて油で揚げるサバメンチカツ、豆腐が多いことに注目した班は、豆腐にとろみのついたしょうゆ味のだしをかけた八杯豆腐（はちはいどうふ）のレシピを中心に歴史などについてまとめました。（横山）



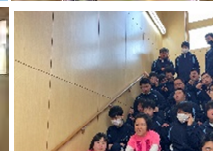
卒業生へ感謝の気持ちを込めて（2月13日）

社会コース1、2年生より今年度卒業する3年生6名に、これまでの感謝の気持ちを込め、ささやかではありますが、プレゼント贈呈セレモニーを行いました。

1年生からはギフトバッグ。2年生からはフォトフレームです。どちらも生徒達が心を込めて作った「非売品」です！



お礼に3年生からきれっきれのダンスが披露され大盛り上がりでした。（道合）



最後はみんなで記念撮影📷→



おらせ

【令和7年度年間行事予定について】

- ・行事予定表は3月中旬に配布します。
- ・夏休みについてです。八戸市教育委員会は、昨年度より、暑さ対策として八戸市内の小中学校の夏休みを1週間後半にずらして設定しています。そのことを踏まえ、本校でも、7月28日（月）～8月26日（火）となる方向で調整中です。